

ボランティアセンターだより

主な記事

- 1、福祉バザーの開催
- 2、チャイルドシート寄付募集
- 3、食事サービス
ボランティア募集

No.79

◇平成7年10月25日第1号発行◇
小笠原村ボランティアセンター
〒100-2101小笠原村父島字奥村
小笠原村社会福祉協議会内
TEL 04998-2-2486

小笠原村ボランティアセンターは、村内で自主的に行われているボランティア活動を応援しています。
ボランティア活動に関することはお気軽にご相談ください。

福祉バザー2019 開催します！

日時：平成31年1月12日（土）

午前11時～午後2時

場所：地域福祉センター



*販売のための物品をご寄付ください！

年末12月25日（火）から受け付けます。

福祉センターにお持ちください。

ご連絡いただければ、引取りに伺います。

（家具OK！

パソコン・リサイクル料金のかかるものは不可）



*フリーマーケット同時開催！

申込不要、どなたでも出店できます。

当日朝9時から準備できます。

（場所：多目的ホール）

*食べ物屋さん 出店者募集！

申込が必要です！年明け1月7日（月）まで

に、社協にお申し込みください。

委託販売も行います。

♥出店された方は、売上の一部を社協にご寄附ください。

♥売上金・寄付金は、小笠原村の地域福祉活動のために、使わせていただきます。

♥バザーのお手伝いをしていただけの方、募集しています。

お問合せ：社協 2-2486

不要なチャイルドシートをご寄付ください！

社協では、会員を対象にチャイルドシートを無料で貸出しています。寄贈いただいた物を、必要な方に役立てていただいているものです。大切に使用していただいておりますが、最近だいぶ劣化が進んで来ました。おうちで眠っているチャイルドシートはありませんか？ 貸出用に、ぜひご寄付をお願いいたします。

チャイルドシートの着用義務

平成12年の道路交通法改正により、6歳未満の子どもを乗車させる際には、チャイルドシートの使用が義務付けられています。



食事サービスのボランティア会議(=お茶会)を行いました！

【食事サービスの歴史】

父島では平成8年に始まりました。社協の呼びかけで、「お年寄りに喜んでもらいたい」「人の役に立ちたい」とボランティアさんが集まって、旧村民会館で作っていました。

【現在の状況】

今でも当時と変わらず、毎週土曜日、ボランティアさんの手により、作り続けています。



↑ある日のお弁当

【ボランティアさんの声】

◆配食・回収編

・お年よりが楽しみに待っていてくれて、「ありがとう」と言われるのがうれしい。

・みなさん、おいしく召し上がっていただいている様子です。

◆調理編

・「料理が下手だからできない」という方がいますが、「料理が好き」なら、だれでもできると思います。

・友だちと一緒に作っていますが、この時間にたくさんおしゃべりをするのが、楽しみです。

・やってみると、楽しいですよ！

現在、調理のボランティアさんが足りません！お料理が好きな方、まずは見学に来てください。お手伝いならいいよ、という方も歓迎です。配達・回収してくださる方も、大募集！よろしくお願ひします！

お問合せは 社協 電話04998-2-2486まで